

【人権・交流教育部】職員人権研修を行いました。

9月13日に職員の人権研修を行いました。動画や事例をもとにLGBTQについての基礎知識を知り、人権的な視点や気になる点について、学部を超えた少人数のグループで話し合いをしました。日常的な子ども・保護者・同僚とのかかわりを振り返りながら、多岐にわたって意見交換をしました。研修の中で、「知識として知ることが大切。本人にとって言い出しにくいことなのだと改めて感じた。」「性的マイノリティだけでなく、人権的な意識を常に持ってられるように、研修などで共有していくことが必要。」「本人の意思を大切に進めていくことが大切であると改めて感じた。」「トイレ、着替え、スキンシップなど『男の子』『女の子』としての意識をもたせるように指導していくことが多いと感じる。体の性の成長に従って、犯罪に巻き込まれるようなことになって欲しくない。」などの意見が出ました。12月には、PTAと共催し、講師を招いての人権講演会を行いますので、保護者の皆様もぜひご参加ください。

